

岩国市大山・伊房地区で「山口型放牧」を実施しました

岩国農林水産事務所

1 実施場所

岩国市大山・伊房地区

2 取組内容

中山間地域である岩国市大山・伊房地区では、人口減少や高齢化により、耕作離れが進んでいます。そこで、地区住民が中心となって、行政と連携を図りながら、農地保全や獣害防止を目的とした「山口型放牧」に取り組んでいます。令和4年度の放牧面積は114a、5月から10月までの期間で実施しました。

地区住民は牛の飼養経験がないため、岩国農林水産事務所や岩国市、農林総合技術センター畜産技術部等と連携し、

- ・資材や牛の貸出制度(レンタカウ)の活用
- ・放牧候補地の現地確認
- ・放牧地周辺住民との調整
- ・電気牧柵の設置
- ・放牧牛の飼養管理

を実施しました。

3 写真



放牧の様子



放牧後の景観